

研究タイトル:

地域に残る文化財の保存と活用

氏名:	牧野 雅司 MAKINO Masashi	E-mail:	m.makino@maizuru-ct.ac.jp
職名:	教授	学位:	博士(文学)
所属学会・協会:	史学会, 朝鮮学会, 大阪歴史科学協議会, 舞鶴地方史研究会		
キーワード:	近代、近世、東アジア、対馬藩、外務省、朝鮮、外交文書		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に残る文化財や古文書の整理・保存・解読・解説 ・ 研究動向の紹介・解説 ・ 地域の歴史の教材化、授業への利活用 		

研究内容: 地域に残る文化財の保存と活用

私たちの暮らす町のあちこちには、多くの文化財が残されています。こうした文化財は郷土愛の結晶であり、郷土の宝物と言えるでしょう。これら地域の宝物を町おこしや学校の教材などで利活用していく方法を検討しています。

「願主 阿州鹿嶋屋為助」と彫られており、この地域の商人と阿波国（現在の徳島県）の商人との間で取引が行われていたことがうかがわれます。



由良川西岸にある大川神社の石灯籠



ごっそり出てきた古文書たちも、一つ一つ整理して、その内容をご説明いたします。

一方で、古いものが家や自治会の押入から出てくると、その取り扱いに困ることも多くあります。大切なのはなんとなくわかるんだけど、埃まみれだし、場所はとるし、なんだかよくわからないし…。しかし、今の私たちの生活からすれば「お邪魔虫」なものたちも、貴重な文化財です。その「お邪魔虫」がどのようなものなのか、負担にならないよう保存するにはどうしたよいか、一緒に考えていけたらと思います。処分する前に、是非一度ご連絡ください。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	